

平成20年8月11日発行

高知県安全安心

まちづくりニュース

(第3号)



発行  
高知県安全安心  
まちづくり推進会議  
事務局 高知県文化環境部  
県民生活・男女共同参画課  
TEL 088-823-9319

### 全国地域安全運動「『安全・安心なまちづくりの日』高知県民のつどい」の開催

犯罪のない安全安心まちづくりの気運を高め、県民みんなで犯罪の被害に遭わずに安全で安心して暮らせる高知県づくりを進めるため、「高知県民のつどい」を開催します。ふるってご参加ください。

#### 1 開催日時

平成20年10月11日(土)  
13:00~15:30

#### 2 場所

高知市朝倉戊「ふくし交流プラザ」

#### 3 内容

- (1) 防犯功労者・功労団体表彰
- (2) 基調講演

講師 関西国際大学 桐生正幸教授

「子どもたちを犯罪の被害から守るために 今私たちにできること」

- (3) 地域の取組み事例の発表等

- 子どもたち自身で行う自分の安全を守る活動 いの町立伊野南小学校のみなさん
- 寸劇「気をつけよう振り込め詐欺！」 高知警察署員のみなさん

#### 平成20年全国地域安全運動

##### ☆期間

平成20年10月11日(土)  
~10月20日(月)

##### ☆メインスローガン

みんなでつくろう安心の街

##### ☆運動重点

- 子どもの犯罪被害防止
- 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- 振り込め詐欺の被害防止
- 街頭犯罪の抑止

知ってあなたも「安全安心通」

### 安全安心雑学講座 (NO2)

#### 地域安全協(議)会って何？

安全な地域社会の実現等を目的として設立された任意団体。

事務局を各警察署に置き、各市町村の補助金等で運営されています。

事務局職員として「地域安全アドバイザー」が置かれ、各地で行われる各種安全教室の開催、地域安全広報紙の発行や各地域のボランティアの支援などを行っています。

## 特集 安全安心インタビュー（堀尾正明さん）



### 堀尾正明さん（現在フリーアナウンサー）

1955年生まれ、岡山県出身。

NHKアナウンサー時代には、「紅白歌合戦」の総合司会や「ニュース10」「サンデースポーツ」メインキャスターとして活躍。「難問解決！ご近所の底力」では地域応援キャンペーンを担当。今年4月からフリー。

平成20年8月1日（金）、第58回高知市夏期大学の講師として来高され、「コミュニケーション力と地域力」という演題で講演をしていただいた**堀尾アナ**（親しみを込めて「堀尾アナ」と呼ばせていただきます。）に講演後の貴重な時間をいただき、「地域の安全を地域で守る」取り組みなどについてお話を伺いました。



聞き手は、高知南、南国地区地域安全協会の地域安全アドバイザーとして活躍している**福井さん**と**宮本さん**です。

### 住民自らで街を運営していこう、という兆しが芽生えています。

**宮本・福井** それでは、よろしくお願ひします。

**宮本** NHKで担当されていた「難問解決！ご近所の底力」では各地域の住民のつながりの素晴らしさを実感されたことと思いますが、特に印象に残ったことはありますか。

**堀尾アナ** 先ほど講演でも言いましたけれども、**住民の方々が自ら街を運営していこうという兆しが全国各地に芽生えています。**

それは、「私たちの街が夕張のように破綻してはまずい。この街をもっと経済的にもいきいきさせよう。」とか、「今はとても豊かだけれども将来のため、例えば人口減少だとか若い人達が出て行くことを考えると、今ここに住んでいる人のパワーを使って疲弊しないようにしよう。」という動きがそこかしこに生まれています。それが意外とたくさんあると感じました。

また、竹林で悩んでいる街、鹿、猿、熊被害の問題とかあらゆるテーマが出てくる。日本は広いなと感じました。番組に寄せられたどんな「悩み」でも、取材するとすでに取り組んでいる他の地域があって、「こんなことはやっていない」というテーマってありませんでしたね。

**志の高い人が地域にどれだけいるか、その志を持ち続けられるかで、街が変わるかどうかが決まります。**

**宮本** 現在、県ぐるみで犯罪の被害に遭わずに安全で安心して暮らせる高知県をつくるため、「高知県安全安心まちづくり推進会議」を中心に取り組みを進めています。たくさんの方の取り組みを見てこられた堀尾さんが、こうした「地域の安全を地域で守る」取り組みを進める上で大切だと感じられることはどのようなことですか。

**堀尾アナ** 漠然とした言い方ですけど、「志の高い人」がその地域にどれだけいるかということです。

「難問解決！ご近所の底力」で取材したある地域では、とにかく空き巣被害ナンバーワンの汚名を返上したいという思いがすごく強い、志の高い人は、最初は2、3人だったんですよ。

その人達が、誰から何と言われようと自分たちは空き巣被害を何とかしたいと立ち上がった。テレビに出るなんてやめた方がいいよ、そんな派手なこと恥ずかしい、とか言われても出てきた。

考えてみれば空き巣被害が一番多い街として全国放送の番組に出るわけですからものすごく恥ずかしいことだし、もしかしたら地価が下がるかもしれない。でも、地価が下がることと空き巣被害がなくなることと、どっちを選ぶのかという話ですよ。

空き巣被害がなくなったほうがいいですよ。犯罪がたくさんある街は嫌です。

そういう志の高い人が、それをいつまでも持ち続けられるかどうかによって、その街が変わるかどうかが決まってきます。

**宮本** その高い志を持ち続ける秘訣は、どのようなことだと思いますか。

**堀尾アナ** どれだけ本気になれるかということですね。

**今は活動に無関心な人にも、活動の情報を伝えることが大切です。**

**堀尾アナ** それからもう一つ大切なのは、地域ですから必ず横を向く人がいますが、そういう人達にも「今こんな活動をしていますよ」と情報を伝えることです。「あいつら勝手にやっている」と思わせないことですね。

「今は、あなたは無関心かもしれないけれども、いつでも私たちはあなたの参加を待っていますよ」というスタンスを常に持つことですね。それは防犯だけではなく、地域の活動をするうえで大切なことですよ。

## 地域の中で、犯罪を起こす人を生み出さないことが大切です。

**福井** 安全で安心なまちづくりのために、地域で地道にがんばっている皆さんへのエールをお願いします。

**堀尾アナ** いろんな犯罪がありますし、我々が生きてきた時代と違ってきています。信じられない事件が起きているでしょう。娘が父親を殺した理由が分からないとか秋葉原の事件とか。そういう事件を起こす人達を生み出さない地域づくりをして欲しいと思います。

教育がカバーできないような格差社会というものに対して、地域でできることが色々あるじゃないですか。たとえば職業を作ってあげる。介護の仕事とか、地域の高齢者を元気にしてあげましょう、とか。地震の時に助け出すシステムを作るときに地域の若い人達を引っ張り出して作っていくとか。

そうしたことによって、ぜんぜん若者の生き方が変わってくるし、犯罪が少なくなってくると思うんですよ。犯罪というのは起こす人がいるからあるわけですから、地域の中でそういう人を街から生み出さないことが大切です。

## 地域を活性化する番組もやりたいなと思っています。

**福井** 今後のご予定と抱負をお聞かせください。

**堀尾アナ** 10月から日本テレビ系列の「いつみても波瀾万丈」に出演する予定です。それからTBSラジオでは、毎週土曜日朝5時30分から、ディスクジョッキーをします。

あと、地域を活性化する番組も民放でやりたいなと思っています。

**宮本・福井** ぜひがんばってください。今日は、どうもありがとうございました。



宮本さん（左）堀尾アナ（中央）福井さん（右）

### 編集後記

堀尾アナには、講演後にもかかわらず、快くインタビューに応じていただき、感謝いたします。

堀尾アナは、とっても気さくでサービス精神旺盛な方でした。ユーモアを交えて分かりやすくお話しいただき、さすがプロと感じました。北京オリンピックでは日本テレビでキャスターをされるご予定とお伺いしました。今後ともご活躍をお祈りいたします。（亀）